



戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。

◆ 5月25日「2024年度総会 & 懇親会」開催 ◆



好天に恵まれた5月25日(土)午後1時30分から芦屋市民センター301室を会場に、「2024年度総会 & 懇親会」を開催しました。

参加者77人(うち委任状40)、来賓には、高島峻輔市長、野村大祐教育長をはじめ、山田賢司衆議院議員、青山暁県議会議員、市議会からは田原俊彦議員、福井美奈子議員、西村真人議員、岩岡良典議員がご列席くださいました。



総会では、昨年度の「世界寺子屋運動」の書き損じハガキの回収にご尽力いただいた、市立芦屋病院、芦屋市シルバー人材センター、市立上宮川文化センターの3団体と青森県在住の母里久義様に日本ユネスコ協会連盟から、また昨年創立75周年を祝してご寄付をいただいた喜多邦子様、芦屋ユネスコ協会から「特別感謝状」をそれぞれ贈呈しました。



今年度は、特に芦屋ユネスコ協会の役員改選の年度にもあたりましたが、新年度事業計画・予算案とともに、満場一致で皆様からのご承認をいただくことができました。

2024-2025年度 芦屋ユネスコ協会役員	
会 長	山中 健 / 名誉会長・廣瀬 忠子
副 会 長	藤井 祐子、福岡 憲助、南 ゆう子
事務局長	南 ゆう子(兼任)/ 次長・松本 淳子
常任理事	【会計】米田 哲也、松沢 はつ子
	藤間 イクコ、金澤 佳代子、上木 敦子
理 事	田原 俊彦、福井 美奈子、西田 俊一
	澤武 潤子、弓場 徹、青木 秀子
	浅井 伊都子、津田 由貴、佐土 良美
監査委員	上野 義治、高山 栄昭
アドバイザー	塩井 君子、戎井 恭子

新役員一同、今後一層の努力をしてまいります。どうぞ皆様のお力添えをお願いします。

総会のハイライトであるミニ講演は、高島峻輔芦屋市長が快くお引き受けくださいました。演題は「対話でつくる国際文化住宅都市芦屋の未来」。プロジェクターを駆使し、質疑応答を交えながら、熱くお話くださいました。



みんなでお考えよう
平和と人権
「人権文化をすすめる市民運動」



市民センター本館・玄関横
「優愛の鐘」

～「平和への祈りと願い」を込めて～ 平和の鐘を鳴らそう！

★参加費・申し込みは不要です。ご自由にご参加ください。

◆とき 2024年8月15日(木)

小雨
決行

＜式典＞ 11時45分～12時15分

＜平和のつどい＞ 12時30分～14時00分

◆ところ 芦屋市民センター 玄関前・301室

100年後の子どもたちに 平和な世界を手渡せますように…

何年たっても消えない戦争の記憶、核の恐怖を訴え続け、心をつなげて平和への願いを明日へと語り継いでいきましょう！

●ウクライナからの避難者ユリア・ボンダレンコさんが描いた被爆体験の紙芝居「ケイちゃんの消えない雲」を観賞。

●甲南高校生の学んだ「広島レポート」、一緒に語り合しましょう！

毎年 7月19日は

**民間ユネスコ
運動の日**

～つなげよう 平和のこころ～



今年も7月19日(金)午前10時、JR芦屋駅周辺で「うちわ」と冊子「芦屋の未来遺産」を配布

戦後間もない昭和22(1947)年7月19日、わが国で世界最初のユネスコ協力会が設立されました。

芦屋ユネスコ協会では、日本ユネスコ協会連盟が「民間ユネスコ運動の日」として制定した平成18(2006)年から、毎年7月19日にJR芦屋駅周辺で街頭PR活動を実施するようになりました。

令和4(2022)年度からは、PR用グッズの「うちわ」や芦屋ユネスコ協会が作成した冊子「芦屋の未来遺産」を市民に配布する活動を続けています。今年も、グッズがなくなるまで、皆さんに配布します！

戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。

「ユネスコ憲章」前文より

新入会員ご紹介

ご入会ありがとうございました。大歓迎です。

★平野 とし子 様

★大橋 恒子 様

★木曾 宗子 様

